



いぬお病院副院長
犬尾 明文 氏
いぬお あきふみ

いぬお病院（精神科・心療内科）副院長。「スローライフ」をテーマにした治療を提案。うつ病、あがり症、赤面症、パニック障害、総合失調症など、様々な難しい心の病から軽い心の病まで幅広い治療を行っている。

時代の変化とともに急増する心の病。いま、精神科外来を通して見えてくる現代社会とは何か。遂に夢の対談が実現。



▲今後、さらに院内の設備を充実させていく予定なんだそう。

人とのつながりの中で安心して暮らして、
少しでも悩まないで過ごせるようになるといいですね。

天野 今日は先生にお会いするのを楽しみにして来ましたよ。

犬尾 ありがとうございます。こちらこそお会いできるのを楽しみにしていました。今日は精神科の現状についてお話ししようとおもいますが、いま社会的に一番問題となっているのはうつ病です。国内の年間自殺者が3万人を超えますが、その多くがうつ病の可能性を指摘されています。患者数は100万人以上。休職などによる経済損失が1兆円ほど報告されています。昨年はがん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病に精神疾患を加えて「4大疾患」あらため「5大疾患」と位置づけられました。

天野 やはりこれからも増える傾向が？

犬尾 増えるでしょう。特に経済状況が悪い時というのはうつ病が増える傾向が強くなりますから。

天野 うつ病は、生真面目な人や、割と性格的に真っ直ぐな人が多い気がしますね。

犬尾 その通りです。几帳面、生真面目、やはりストレスでしょう。でもストレスの感じ方は人それぞれで、一概に言えない難しさがあります。しかし、これにしてもその結果起きる脳の中の現象「情報伝達物質セロトニンが減少する」ことがうつ病を引き起こしていると考えられています。

天野 その他にコミュニケーションとかの問題も？

犬尾 やはリストレスでしょう。でもストレスの感じ方は人それぞれで、一概に言えない難しさがあります。しかし、これにしてもその結果起きる脳の中の現象「情報伝達物質セロトニンが減少する」ことがうつ病を引き起こしていると考えられています。

天野 うん。やはり「愛」が一番大きなキーワードだね。僕らは心の病に悩む人が増えていくこういう社会にならないためにも気付かないといけない。しかし先生みたいな方が、今後更に増えていかないとけないんでしょ。うね。

犬尾 人とのつながりの中で安心して暮らして、少しでも悩まないで過ごせるようになるといいですね。そこには医者ではなく天野さんの役割が大きいかもしれません。

天野 先生のようなお仕事は大変でしょうね。私も、心の悩みを抱えている人達にこれからも寄り添っていこうと思えます。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

先生は医学で、私は文章で心に寄り添っていく。

犬尾 明文 対談 天野 周一

天野 うん。やはり「愛」が一番大きなキーワードだね。僕らは心の病に悩む人が増えていくこういう社会にならないためにも気付かないといけない。しかし先生みたいな方が、今後更に増えていかないとけないんでしょ。うね。

犬尾 人とのつながりの中で安心して暮らして、少しでも悩まないで過ごせるようになるといいですね。そこには医者ではなく天野さんの役割が大きいかもしれません。

天野 先生のようなお仕事は大変でしょうね。私も、心の悩みを抱えている人達にこれからも寄り添っていこうと思えます。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

犬尾 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。

天野 それと、昨年の震災はともして不幸な出来事でしたが、私たち日本人の「このころのきずな」というものを再認識できた機会でもありました。



心不安や心の問題を抱えている人達が一人でも笑っていて欲しいという強い思いがります。

プロデューサー
天野 周一 氏
あまの しゅういち

1952年生まれ。総合女性誌「リセット」、「月刊くるめ」、「おい街」の編集長兼作家。21世紀の夫婦円満、家庭円満の新方程式「愛の三原則」「非勝三原則」などを各種メディアで発信する。全国亭主白開協会の会長であり、自称、日本で一番妻の尻に敷かれている男。

いぬお病院
TEL 0942-82-7007
診察/午前9:00~12:00
午後2:00~5:00
休診/日・祝日
http://www.inuo.jp/

ツイッター（副院長のつぶやき）で色んなことをつぶやいています。病院のホームページからアクセスしてください。

QRコードの掲載を始めました。携帯のバーコードリーダーで読み取ると、当院のホームページにアクセスできます。

■「うつ病」チェックリスト

<気分の変化>

- 気分がさえない
- イライラする
- 集中力が落ちている

<行動の変化>

- 仕事・家事がはかどらない
- 外に出なくなる
- 人と会うのを避ける

<身体の変化>

- しっかり眠れない
- 頭痛、肩こりが続く
- 食欲が落ちる

<考えの変化>

- 自分はダメだと思う
- 将来に対して悲観的になる
- 人生について深く考える

※5つ以上該当する方は要注意です。

病院の特徴

「リセット」を通じて、様々な不安障害やうつなどのストレスが原因と思われる病気で悩むの方が、たくさんお見えます。その他にも「眠れない」「食欲が出ない」「不安で落ち着かない」「赤面症で困っている」など、ちょっとした相談の方も気軽に受診されているようです。

アクセス

JR鳥栖駅から車で5分。高速鳥栖インターからも5分とアクセスは良好です。料金所を通過後、国道34号線を鳥栖市街方面へお進み下さい。鳥栖プレミアムアウトレットからも5分程度でした。土曜日5時まで診察されています。受診希望の方は0942(82)7007にお電話されると良いでしょう。

もっと詳しく教えてください

当院のホームページ(www.inuo.jp)でうつ病、あがり症、赤面症の成り立ちの詳しい説明をしています。ぜひ、ご覧ください。また、ツイッター（副院長のつぶやき）を始めました。同じホームページからアクセスできます。

心の病が増えてきている。
だが、心配はいらない。
こんなに素晴らしい先生がいるのだから。